
2017年12月4日(月)発行

メルマガ～開示会計を学ぶ～ Vol.33

株式会社スリー・シー・コンサルティング

- 1 会計ニュースダイジェスト(2017年11月)
- 2 会計基準の公表予定等
- 3 特集 キャッシュ・フロー計算書の分析
- 4 ワンポイント開示会計問題演習
「ストック・オプション等及び税効果会計関係1」
- 5 児玉厚の開示川柳「ノー残業 プロフィットセンター 予算から！」
- 6 編集後記

1 会計ニュースダイジェスト(2017年11月)

- 1) IFRS財団、IFRSタクソノミ改正案を公表(11月30日)
(意見募集期限:2018年1月29日)

<http://www.ifrs.org/news-and-events/2017/11/ifrs-foundation-publishes-proposed-ifrs-taxonomy-update/>

- 2) ASBJなど、「中小企業の会計に関する指針」改正案を公表(11月27日)
(中小企業の会計に関する指針作成検討委員会(日本公認会計士協会、
日本税理士会連合会、日本商工会議所、企業会計基準委員会)
意見募集期限:2017年12月27日)

(日本公認会計士協会)

http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized_field/20171127vri.html

(日本税理士会連合会)

<http://www.nichizeiren.or.jp/whats-new/171127/>

(日本商工会議所)

<http://www.jcci.or.jp/news/2017/1127160000.html>

(企業会計基準委員会)

https://www.asb.or.jp/jp/accounting_standards/misc/misc_others/2017-1127.html

- 3) 金融庁、2018年版EDINETタクソノミ(案)を公表(11月20日)
(意見募集期限:2017年12月19日)

<http://www.fsa.go.jp/search/20171120.html>

- 4) 金融審議会、企業情報の開示・提供のあり方に関する検討等を諮問
(第39回金融審議会総会・第27回金融分科会合同会合)(11月16日)

http://www.fsa.go.jp/singi/singi_kinyu/soukai/siryoku/20171116-1.html

- 5) 銀行法施行規則が改正(11月10日)
(銀行法施行規則の一部を改正する内閣府令(内閣府令第49号)等)

http://www.fsa.go.jp/news/29/ginnkouhou/pabukome/kouhilyoubunn_3.html

2 会計基準の公表予定等

- ・先月公表された基準等については上記「会計ニュースダイジェスト」をご覧ください。

1) IFRS(2018年3月までの確定又は公開草案予定)

(1) 基準設定プロジェクト

- ・概念フレームワーク:2018年第1四半期予定

(2) メンテナンスプロジェクト

- ・会計方針の変更(IAS第8号改正):公開草案2018年第1四半期予定
- ・資本化に適格な借入コスト(IAS第23号改正):2017年12月予定
- ・資本に当たる商品への支払に対する法人所得税(IAS第12号改正):2017年12月予定
- ・制度改訂、縮小又は清算(IAS第19号改正):2018年1月予定
- ・共同事業において前もって受け取った収入(IFRS第3号・第11号改正):2017年12月予定

・ワークプラン

<http://www.ifrs.org/projects/work-plan/>

・IASB Update

<http://www.ifrs.org/news-and-events/updates/iasb-updates/>

2) 日本基準

- #### (1) 収益認識:2018年3月まで予定

(2) 税効果会計：2017年12月まで予定

(3) マイナス金利：公開草案2017年12月予定

(4) 仮想通貨：公開草案2017年12月予定

・現在開発中の会計基準に関する今後の計画（更新：2017年11月24日）
<https://www.asb.or.jp/jp/project/plan.html>

3 特集 キャッシュ・フロー計算書の分析

キャッシュ・フロー計算書は貸借対照表や損益計算書と並ぶ基本財務諸表の1つですが、貸借対照表や損益計算書と比べてなじみが薄いのは否めません。しかし、キャッシュ・フロー計算書を丹念に読みこなすことで財務諸表のより深い分析が可能になることは間違いありません。

最近、日本企業はろくに投資もせず、賃金も上げず利益を内部留保として貯めこんでいるという評価がなされ、内部留保への課税を求める意見まで見受けられます。いわゆる内部留保とは純資産の部の利益剰余金を指し、それに相当する現金が会社にあることを保証しませんが、実際、日本企業の現金の流れはどうなっているのか。本当に現金を貯めこんでいるのか。各社のキャッシュ・フロー計算書の中身を分析することで判明されます。

今回は連結キャッシュ・フロー計算書及びキャッシュ・フロー計算書の各社の数値を単純合算し、金融業を除く上場会社全体を見てみました。
（集計対象の詳細は下記（資料1）をご覧ください）

* 続きはメルマガ読者にのみ公開しています。

4 ワンポイント開示会計問題演習

* メルマガ読者にのみ公開しています。

5 児玉厚の開示川柳

* 児玉厚（株式会社スリー・シー・コンサルティング 代表取締役）による
「開示川柳」をお届けしております。

「ノー残業 プロフィットセンター 予算から！」

今回は働き方改革と会計の関係について考察してみよう。

スリー・シー・コンサルティング主催のセミナーで講演をしている。

テーマは

「残業ゼロを実現する7つのポイント～決算&予算（実例含む）～」
である。

上場会社やIPO準備会社等の経営企画や経理の方が参加して
いただいている。遠方から来ていただいた方もいらっしゃる。

ただただ、感謝の気持ちで一杯だ。

今日はその中の話を具体的な事例にして解説してみよう。

* 続きはメルマガ読者にのみ公開しています。

6 編集後記

* メルマガ読者にのみ公開しています。

メルマガの登録変更及び購読解除について

当メルマガの登録情報のご変更や購読解除をご希望の方は、
以下のアドレスより手続きをお願いします。

（登録情報のご変更）

<https://1lejend.com/stepmail/edit.php?no=xxzzkh>

（購読解除）

<https://1lejend.com/stepmail/delf.php?no=116141>

メルマガの記載内容等に関するお問い合わせ

当メルマガの記載内容等に関するお問い合わせがございましたら、
以下のメールアドレス又は電話番号よりご連絡願います。

kaijikaikei@3cc.co.jp

TEL : 03-6863-7208（担当：ディスクロージャーサービス戦略室）

発行：株式会社スリー・シー・コンサルティング

〒171-0033 東京都豊島区高田 3-14-29 KDX 高田馬場ビル 7 階
URL : <http://www.3cc.co.jp/>

Copyright (c) Three C Consulting Co.,Ltd. All Rights Reserved.